

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 593

政策体系	12	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 学校教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 1. 教育総 - 2. 事務局 現年		
事業名	通学対策事業				
細事業名	通学対策事業				
評価表作成者				教育委員会 学校教育課	野中 良子

1. 事業の概要

遠距離通学のため、バス・JR電車等を利用する児童生徒の定期券代について、一定額を超えた分を補助する。

2. 事業の目的と必要性

- ①施策で目指す目標との関連付け
遠距離通学者の保護者に対する経費の負担軽減
- ②事業を実施する必要性
遠距離通学者の保護者にかかる負担軽減及び通学路の安全を確保するために必要である。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	10,713	11,238	12,956	12,777	12,935	13,000	13,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	4,323	1,965	1,944	1,733	1,983	1,700
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	6,390	9,273	11,012	11,044	10,952	11,300
職員等の従事人員	人/年	—	0.20	0.35	0.28			
人件費	千円	—	914	1,866	1,710			
事業費総額	千円	—	12,152	14,822	14,487			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。
 ※通学対策費負担金から1,732,800円を充当

4. 主な事業費の内訳

- ・丹波支援学校児童下校時送迎委託料 312,048円
- ・JR定期券代 1,939,920円
- ・京阪京都交通バス代 10,196,280円
- ・自転車（6キロ以上）通学者補助金 140,000円

5. 事業結果の概要

児童生徒の通学支援が図れた。

6. 活動の詳細

丹波養護学校・小学部通学の児童のうち、下校に支援を要する1名の送迎を、南丹市社会福祉協議会へ委託して実施する。	年間	
殿田中の電車通学者へ、3ヵ月ごとの定期券を交付する。	年4回	
摩気小・西本梅小・殿田小・胡麻郷小・知井小・平屋小・宮島小・鶴ヶ岡小・大野小・園部中・八木中・殿田中・美山中のバス通学者へ、学期ごとの定期券を交付する。	年3回	

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

スクールバスの走っていない遠距離通学者については、民間のバス及び電車を通学手段としており、保護者負担の軽減及び通学路の安全確保は引き続き必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

スクールバスの走っていない遠距離通学者については、民間のバス及び電車を通学手段としており、保護者負担の軽減及び通学路の安全確保は引き続き必要である。

■平成21年度の所属長評価

③反省点、今後の展開・方向性等

スクールバスの走っていない遠距離通学者については、民間のバス及び電車を通学手段としており、保護者負担の軽減及び通学路の安全確保は引き続き必要である。